

そお鹿児島農業協同組合行動計画（第3回）

平成27年4月1日

全ての労働者がその能力を十分に発揮できるような雇用環境の整備を行うとともに、次世代育成支援について地域に貢献する企業となるため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成27年4月1日から平成32年3月31日までの5年間

2. 内容

【目標1】 平成30年3月までに、年次有給休暇の取得日数を、一人あたり平均年間10日以上とする。

《対策》

- ・平成27年6月～ J A情報システム内の掲示板による取得促進
- ・平成27年7月～ 会議等を利用した管理職への周知
- ・平成30年4月～ 家族の誕生日や記念日に有給休暇を取得するアニバーサリー制度の導入検討

【目標2】 次世代を担う子供たちが農業体験を通じて、「食と農業の大切さ」を育むことを目的とし、地域のこどもを対象に、保護者や管内の学校とも連携をとり、アグリスクール（食農教育活動）の実施。

《対策》

募集チラシをホームページに掲載し、インターネットによる募集

- ・平成27年5月～ アグリスクール開校式
バケツ稲作り
- ・平成27年7月～ 野菜の植付け
- ・平成27年8月～ 圃場管理、収穫作業
- ・平成27年9月～ 調理実習、物づくり体験（和ジ 抄箸等工作）
- ・平成27年10月～ バケツ稲コンテスト、蕎麦打ち体験（親子で体験）
（閉校式）

そお鹿児島農業協同組合行動計画

平成28年4月1日

女性指導職を増やし、女性が活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間

2. 当社の課題

- (1) 女性の応募者（短大卒・大卒）がそもそも少なく、女性の指導職が少ない。
- (2) 女性のほとんどは事務職に配置され、募集をかけるも希望者がおらず要員不足となっている。

3. 目標と取組内容・実施時期

【目標1】指導職の女性を現行の4人から10人に増加させる。

<取組内容>

- 平成28年 4月～ 指導職の女性の応募を増やすため、学生向けのパンフレット作成や就職情報サイトの活用により促進を図る。
- 平成28年 6月～ 大学・短大での説明会の実施をめざし内容を検討する。
- 平成29年 4月～ 就職情報サイト等への掲載により募集の強化を図る。
- 平成29年 6月～ 就職合同説明会等への参加により募集の強化を図る。
- 平成30年 6月～ 大学合同企業説明会等への参加により募集の促進を図る。

【採用した労働者に占める男性・女性労働者の割合】

平成28年3月現在
(単位：%)

雇用区分	男 性	女 性
正職員 (A)	72.3%	27.7%
臨時職員 (B)	37.6%	62.4%
上記 (A) に対する指導職員割合	21.8%	4.2%

【正職員における指導職員の男女差異】

(単位：名・%)

	農産部門	畜産部門
指導職 男性 (A)	27名	27名
指導職 女性 (B)	2名	2名
差異 (B-A)	△25名	△25名
女性割合	6.9%	6.9%